

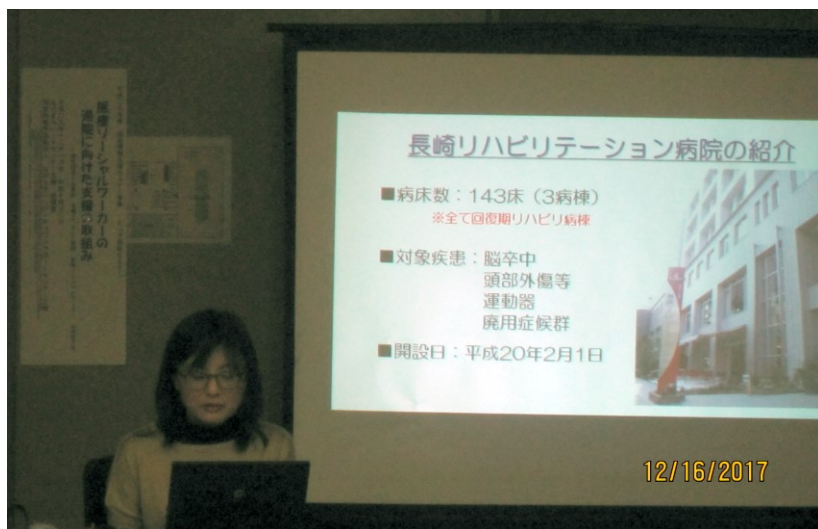
テーマ：医療ソーシャルワーカーの退院に向けた支援の取組み

講師：一般社団法人是真会 長崎リハビリテーション病院 医療ソーシャルワーカー 山崎智子氏

H29.12.16 AM10:30-PM12:00 ハートセンター5階会議室

講師:1名 参加者:3名 NPO:4名 計:8名

【内容】



今回のテーマは、「医療ソーシャルワーカーの退院に向けた支援の取組み」と題し、一般社団法人是真会 長崎リハビリテーション病院 医療ソーシャルワーカー 山崎智子氏が講師で、心身の状況や周辺環境の変化により、在宅生活移行に向けた支援の話について伺った。

チーム連携とその患者さんに寄り添うための日頃の活動を知りました。

生活の復帰と就労への支援は、直接その方それぞれの生活されてきた環境を知り、本人の望むことへの支援をどう近づけられる

か？また、障害を持ったことへの受容の支援はなかなか大変なことだと支援過程取組を見ながら感じた。支援の行程やどのような機関・専門職とのやり取りなどが丁寧に整理されてわかりやすかった。

【アンケート回答】

A.内容に対する感想の度合 3/3 回答

参考になった2件 普通1件

D. 開催に対し、改善・希望内容

- 県営バスや長崎バスなど、公共交通機関の会社の人に、障害を持っている人々へどのような対応をするように教育やマニュアルなどを作っているのか伺いたい。

G.職種分野

医療2名 福祉1名

H.職種 所属・資格等

社会福祉士 [医療ケースワーカー]・[相談支援専門員]2名

看護師 [地域連携室室長 副院長]1名

I.開催の情報の入手の媒体

知合い・職場3件

J.今後の興味 (複数回答あり)

福祉2件 (制度1件) 教育1件 就労1件
交通1件 暮らし1件

福祉情報支援セミナー事業
《リビング福祉セミナーコース》

